

麻生区区民会議 第10回企画部会 議事要旨

1 開催日時：平成25年7月1日（月）午後7時00分～午後8時50分

2 開催場所：麻生区役所第4会議室

3 出席者：[企画部会委員]

金光部会長、石井委員、菅原委員、村主委員、高倉委員、東川委員
(欠席) 田中副部会長

[事務局]

鈴木企画課課長、白石担当係長、麻生

4 傍聴者 0名

5 配布資料

資料1 第9回安全・安心のまちづくり部会議事要旨
資料2 第9回若者が住みたくなる魅力あるまちづくり部会議事要旨
資料3-1 フォーラム概要(案)
3-2 スケジュール(案)
3-3 役割分担(案)
3-4 会場配置図(案)
資料4 区民会議・フォーラムの広報活動について

6 議 事

(1) 安全・安心のまちづくりの進捗状況について

高倉委員より、第9回安全・安心のまちづくり部会の報告がなされた。

- ・区町連を通して、モデル事業対象グループの募集説明を行ったが、手があがらず、7月からホームページ等で公募を始める。
- ・区民会議フォーラムについて、目黒教授、園田教授より、講演の了解を得た。当初の予定通り、9月7日に開催する。また、防災関連のブースを設ける。
- ・園田教授に講演依頼時に、モデル事業について、園田教授が専門としている高齢者住宅も数件入れてみてはどうかとの提案があった。

【主な意見】

- ・モデル事業の対象となる住宅について、部屋の形状や住んでいる人の考えが、一軒一軒異なるので、実施する前に調査、調整が必要。
- ・モデル事業の選定や実施方法は、園田教授が監修している（取り組んでいる）部分と、若干異なるところがあるので、綿密な打ち合わせが必要ではないか。
- ・モデル事業は、どのような手続きが必要で、どのくらい時間がかかるのかイメージを示す必要がある。イメージが固まれば、対象世帯も受け入れられやすい。
- ・近々の目標として「モデル事業のモデル」を1件設定し、フォーラム前までに実際に実施し、細かい手順を詰めておく。

(2) 若者が住みたくなる魅力あるまちづくり部会の進捗状況について

石井部会長から、ヒアリング実施状況について中間報告がなされた。

- ・「芸術・文化のまちづくり」グループは、各団体から出された意見がまとまってきたので、浮かび上がった問題点を踏まえ、今後、行政機関にヒアリングを行う予定。
- ・「子育てしやすい環境づくり」グループは、ヒアリングで意見が多数出たことにより、若者のテーマから方向性がずれてしまった模様。明後日に勉強会を開き、再度、育児と若者がつながるよう、審議内容について見直しを行う。
(金光企画部会長より補足)

【主な意見】

- ・ヒアリングを進めると、あれも大事これも大事と話が広がっていくので、時には問題点を絞ることも必要。
- ・若者が住みたくなる魅力の要因の1つとして、芸術文化や子育ての環境がある。しかしそれが全ての要因ではない。
- ・「若者が住みたくなる魅力あるまちづくり」の成果は10年後、20年後に結果が出てくるもので、4期の提言だけで直ぐ実現できるものでもない。4期以降も継続して、要因分析・審議が必要と考える。
- ・全ての課題に取り組むのは現実的に不可能。第3期の区民会議でも、同様の問題が発生し、提言前に話が広がってしまった経緯がある。提言に向けて、筋道をつけることが必要。

(3) 第4期区民会議第1回フォーラムについて

金光部会長より資料をもとに説明。役割分担一覧について、講演者対応は村主部会長に決定。ブース対応については責任者を安全安心部会で決定する。

【主な意見】

- ・区民会議委員と区民との意見交換について、区民会議報告と別に設定することは必要なのか。
→「区民会議報告」の中の部会長との質疑応答で十分対応できる。最後の場面は司会が「今回の区民会議のフォーラムはどうでしたか」と投げかけ、感想を求める程度にとどめる。
- ・区民会議報告の中で、部会のメンバーを紹介する必要はあるのではないかと。
→部会のメンバーは、前に出ず、その場で立ってもらい、「〇〇部会はこちらの方々です」と、報告前に参加者に顔みせを行うシーンを入れる。

(4) フォーラム・区民会議の広報活動について

事務局より資料をもとに説明。

- ・区民会議ニュースについて、素案を校正。2面は、各専門部会の報告スペースを取り、従来のアンケート部分は縮小する旨、確認した。
→区民会議ニュースは、意見を受けた部分を事務局が再構成し、調整を図る。
- ・区民会議ニュースは7月18日に印刷作業、末日に各町内会に到達する旨確認。
- ・地域メディア3紙にフォーラム案内について掲載依頼する旨確認。

※スケジュール上、安全安心部会のモデル事業の公募とは別に掲載を依頼。

【主な意見】

- ・区民会議ニュースのフォーラムの案内記事は、講演内容も併せて掲載した方がよい。
ただし、見やすくするため、文字数は増やさないようにする。
- ・区民会議ニュースは、やまゆりや社会福祉協議会でも配布してもらう。
- ・フォーラムの広報活動について、区民会議委員が1人あたり10人程に声をかければ
半数が来場するだけでも100人集まる。
- ・フォーラム広報は区民会議ニュースよりも、チラシの方が配布しやすい。
→事務局が区民会議ニュースをベースに作成する旨、確認した。
※チラシには講師のプロフィールや写真の掲載を検討する。